


2015年6月10日(水)～12日(金)

 エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社

Interop Tokyo 2015

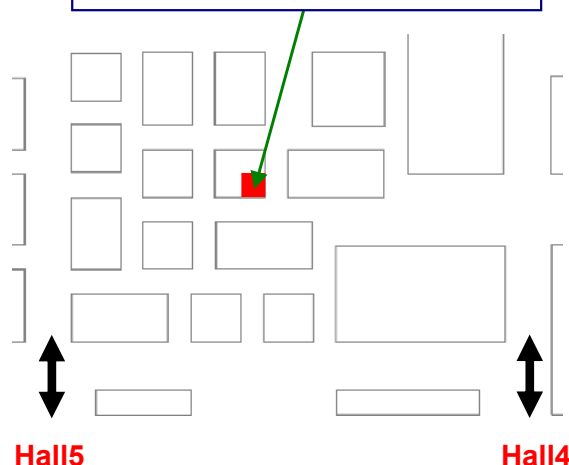
出展のご案内

エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社は、2015年6月10日(水)～12日(金)、幕張メッセで開催されます「Interop Tokyo 2015」に出展することになりましたので、ここにご案内いたします。
ご多忙とは存じますが、ぜひ弊社ブースへご来場賜われますようお願い申し上げます。

会期・会場・出展ブースのご案内

会期：2015年6月10日(水)～12日(金)
時間：6/10(10:30～18:00) 6/11(10:00～18:00)
6/12(10:00～17:00)
会場：幕張メッセ Hall14～6
入場：下記公式ホームページから、来場者登録
いただけます。
公式ホームページ
URL：<http://www.interop.jp/2015/>

エフ・アイ・ティー・パシフィック 展示ブース
No.5B10



出展製品(ソリューション)

製品名	製品概要
データセンター設備・ラック管理システム 「iDC Visual Manager」	データセンター事業者様、あるいは自社のサーバールームやデータセンターで借りたラック上で、サーバーやストレージ・ネットワーク機器などの運用をされている企業様向けのラック管理システムです。サーバーなどの資産を管理するだけでなく、使用電力や重量の管理、また温度や湿度センサーなどと連携しての監視や、熱流解析システムなどとの連携も可能です。
データセンター・エネルギーマネジメント 「iDC Visual Manager」 インテルDCM 連携	「iDC Visual Manager」とインテルDCM(Datacenter Manager)を連携することにより、DCMで取得した消費電力や温度のモニタリングデータを「iDC Visual Manager」に取り込んで、ラック管理とエネルギー管理を効率良く行えます。
RFIDによるパッチ接続・自動認識システム 「VM7 Auto-Patch Manager for inteliPhy」	RFIDを使用し、パッチパネル・スイッチ間の接続を自動認識します。また、認識したケーブルの接続情報を「iDC Visual Manager」や「VM7 ケーブルマネージャ」に連携させ、一元管理することができます。
統合配線管理システム 「VM7 ケーブルマネージャ」	一般企業や官公庁のビル・オフィスをはじめ、通信事業者、空港、大学、研究所、テーマパーク、駅前再開発エリア、新聞社や放送局などで、ネットワークの配線管理や電話などの各種資産管理に、業種・業態を問わず利用されています。
環境監視ソリューション 「ESM-ECOMO」(サークル株式会社)	ESM-ECOMOはIT運用、設備管理者様の視点で開発され、マルチベンダー計測器との接続連携や見たい所を見たい形で柔軟に対応が可能な純国産の環境管理・監視システムです。「iDC Visual Manager」との連携で更なる効果が期待できます。
データセンター向けサーバー「Quanta®」	世界有数のODM/OEMコンピュータメーカーであるQuanta社の自社ブランドサーバーです。長年の経験で培った高い信頼性と、比類ないコストパフォーマンスで各国の大手クラウド事業者で採用が進んでいます。

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

<お問い合わせ>



エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-20-15 浅草橋ミハマビル4F
TEL:(03) 5820-7021 E-mail: cfm@fitpacific.com
URL: <http://www.fitpacific.com/>
CFM事業部CFM営業部